

●経済学部1年次の履修モデル(2025年度以降入学生)

1年間で履修可能な44単位のうち、16単位は大学が履修指定(※注1)する「必修科目」または「履修必修科目」(※注2)です。履修上限までの残り28単位分の授業は、下記モデルを参照のうえ、みなさんの興味・関心に従い、適宜選択してください。

総合 教育 科目	ベーシック科目		必修科目「コンピュータ・リテラシー入門」(履修指定)(2単位)があります。 英語レベルに応じた「総合英語セミナー」の履修を推奨しています。その他の科目は興味・関心に応じ、適宜選択してください。	
	語学 科目	英語	必修(英語4単位)です。 英語プレイスメントテストの結果に基づき、学生の英語レベル別にクラス編成を行い、大学が履修指定します。	
		選択	2年次以降興味・関心に応じ、適宜選択してください。	
	選択語学		興味・関心に応じ、適宜選択してください。	
スポーツ科目 教養講義科目		興味・関心に応じ、1年次に16単位程度の履修を勧めます。		
進一 層 科目	アカデミック・リテラシー科目		大学生として学ぶ力を身につけるための科目です。 「アカデミック・シンキング」(選択) 「アカデミック・ライティング」(選択)	
	キャリア 科目	社会人基礎力 持続的就業力	A	2年次以降に履修します。
			B	「キャリアデザイン入門」(選択)1年次からの段階的なキャリア開発を行います。積極的に履修してください。
	演習 科目	問題解決力 リーダーシップ チームワーク 統合的学習経験 創造的思考力	A	大学生として学ぶ力を身につけるための科目です。 応用的な学習をしたい場合は、目的に応じて以下の選択科目を履修してください。 「フレッシュヤーズ・セミナー」履修必修(2単位)(履修指定) 「ニュースで学ぶ経済学」(選択)、「古典で学ぶ経済学」(選択)、 「データで学ぶ経済学」(選択)、「教養ゼミ」(選択)
B			2年次以降に履修します。	
入門科目		必修(2科目8単位)です。経済学の基礎を学びます。 「現代経済学入門」(履修指定) 「社会経済学入門」(履修指定)		
基本 科目	A群(選択)		1年次には以下の科目が履修できます。専門科目(2年次以降)の基礎となりますので、積極的に履修してください。 「経済数学入門a・b」 「経済学のためのデータサイエンス入門a・b」	
	B群(選択)		2年次以降に履修します。	
展開 科目	A群(選択)		2年次以降に履修します。	
	B群(選択)		3年次以降に履修します。	

※注1:履修指定…大学が指定した曜日・時限に予め履修登録を行うこと

※注2:履修必修科目…単位を修得しなくても卒業できるが、必ず履修すべき科目のこと

(その他の事項)

- ▶上記科目以外にも、1年次から履修可能な特別授業(※履修の手引き参照)もあります。
- ▶特定分野を集中的に学ぶことができる、以下の各種プログラムへの参加も積極的に検討してください。

データサイエンス教育プログラムのうち、文科省の「数理・データサイエンス・AI教育プログラム認定制度」の「リテラシーレベル」のモデルカリキュラムに沿ったプログラムである「データサイエンス・スタンダード(DSS)」は1年次のはじめから登録可能です(※履修の手引き参照)。

2年次から少人数で実践的・体系的に学ぶプログラムである「金融選抜プログラム」、「公共選抜プログラム」への所属を希望する場合、1年次に特定科目の単位取得が要件となっています。該当科目の履修し忘れに注意するようにしてください(※履修の手引き参照)

少数精鋭でより高度な資格や語学力の習得などにチャレンジするプログラムである各種アドバンスプログラムへの挑戦もぜひ検討してみてください(履修の手引き参照)

●経済学部2年次以降の履修モデル

経済学部では、**3年次から「経済学科」または「国際経済学科」のいずれかに所属**します。両学科のカリキュラム上の大きな違いは、3年次から履修できる展開科目B群にそれぞれの学科に特徴的な科目が配置されている点です。3年次からは、自分の所属する学科の展開科目を重点的に履修することになりますので、2年次には、自分がどの分野を重点的に学びたいか(興味があるか)という点を意識した学習計画を立ててください。

以下に、分野ごとの学習計画を立てる際の参考として、分野別履修モデルを示します。ただし、これらのモデルはあくまで参考例ですので、実際に学習計画を立てるにあたっては、卒業要件を考慮しながら、みなさんの関心や学習希望に合わせて、適宜、科目を組み替えてかまいません。

【経済学科】分野別履修モデル

分野	科目区分	2年次以上	3年次以上
財政 ・ 政策	基本科目	ミクロ経済学a・b マクロ経済学a・b 計量経済学a・b 経済統計a・b 経済データ分析 a・b 経済学原理a・b 経済発展の理論a・b など	現代資本主義論a・b 景気循環論a・b など
	展開科目	経済政策a・b 財政学a・b 公共経済学a・b など	社会政策a・b 地方財政論a・b 社会保障論a・b など
金融 ・ 証券	基本科目	ゲーム理論a・b 経済数学a・b 計量経済学a・b 経済統計a・b 経済データ分析 a・b 経済学原理a・b 経済発展の理論a・b など	現代資本主義論a・b 景気循環論a・b など
	展開科目	金融論a・b 金融経済学a・b 財政学a・b など	国際金融論a・b 産業組織論a・b 証券市場論a・b など
環境 ・ 資源	基本科目	ミクロ経済学a・b 経済学原理a・b ゲーム理論a・b など	経済統計a・b 社会思想史a・b 比較経済社会論a・b など
	展開科目	環境経済学a・b 農業経済学a・b 地球環境問題a・b など	生活経済論a・b 地方財政論a・b 産業組織論a・b など
社会 福祉 ・ コミュニ ティ	基本科目	経済哲学a・b 日本経済史a・b 経済学史a・b など	社会思想史a・b 比較経済社会論a・b 経済統計 a・b など
	展開科目	財政学a・b 公共経済学a・b コミュニティの経済学a・b など	社会保障論a・b コミュニティ福祉論a・ b 社会政策a・b など
日本 経済	基本科目	日本経済史a・b アジア経済史a・b 経済発展の理論a・b など	景気循環論a・b 経済統計 a・b 社会思想史a・b など
	展開科目	日本経済論a・b 経済政策a・b 国際経済学a・b など	現代産業論a・b 中小企業論a・b 労働経済学a・b など

【国際経済学科】分野別履修モデル

分野	科目区分	2年次以上	3年次以上
グローバル 経済	基本科目	ミクロ経済学a・b マクロ経済学a・b 計量経済学a・b 経済統計a・b 経済 データ分析 a・b など	現代資本主義論a・b など
	展開科目	国際経済学a・b 世界経済論a・b 日本経済論a・b など	開発経済論a・b 国際貿易論a・b 国際金融論a・b など
国際 開発	基本科目	経済発展の理論a・b 欧米経済史a・b アジア経済史a・b など	景気循環論a・b 経済統計a・b 比較経済社会論a・b など
	展開科目	世界経済論a・b 地球環境問題a・b 国際経済学a・b など	経済地理a・b 開発経済論a・b など
国際 地域 経済	基本科目	欧米経済史a・b アジア経済史a・b 日本経済史a・b など	景気循環論a・b 現代資本主義論a・b 経済統計a・b など
	展開科目	日本経済論a・b 国際経済学a・b 世界経済論a・b など	中国経済論a・b EU経済論a・b アジア経済論a・b アメリカ経済論a・b など

・2年次以降は、上記の履修モデルを参考に、興味のある分野の講義科目の計画的な履修だけでなく、より実践的な学びとして、ゼミでの学び、すなわち興味のある分野の「演習」の履修を強く推奨します。

・また、2026年度から、「演習」(4単位)の履修は、「演習アウトプット」(2単位)の履修とセットなり、ゼミでの学びは、2科目6単位で評価されるようになります。「演習アウトプット」は年間44単位の履修制限外となる新設科目で、成果で評価されます。

2025年4月更新